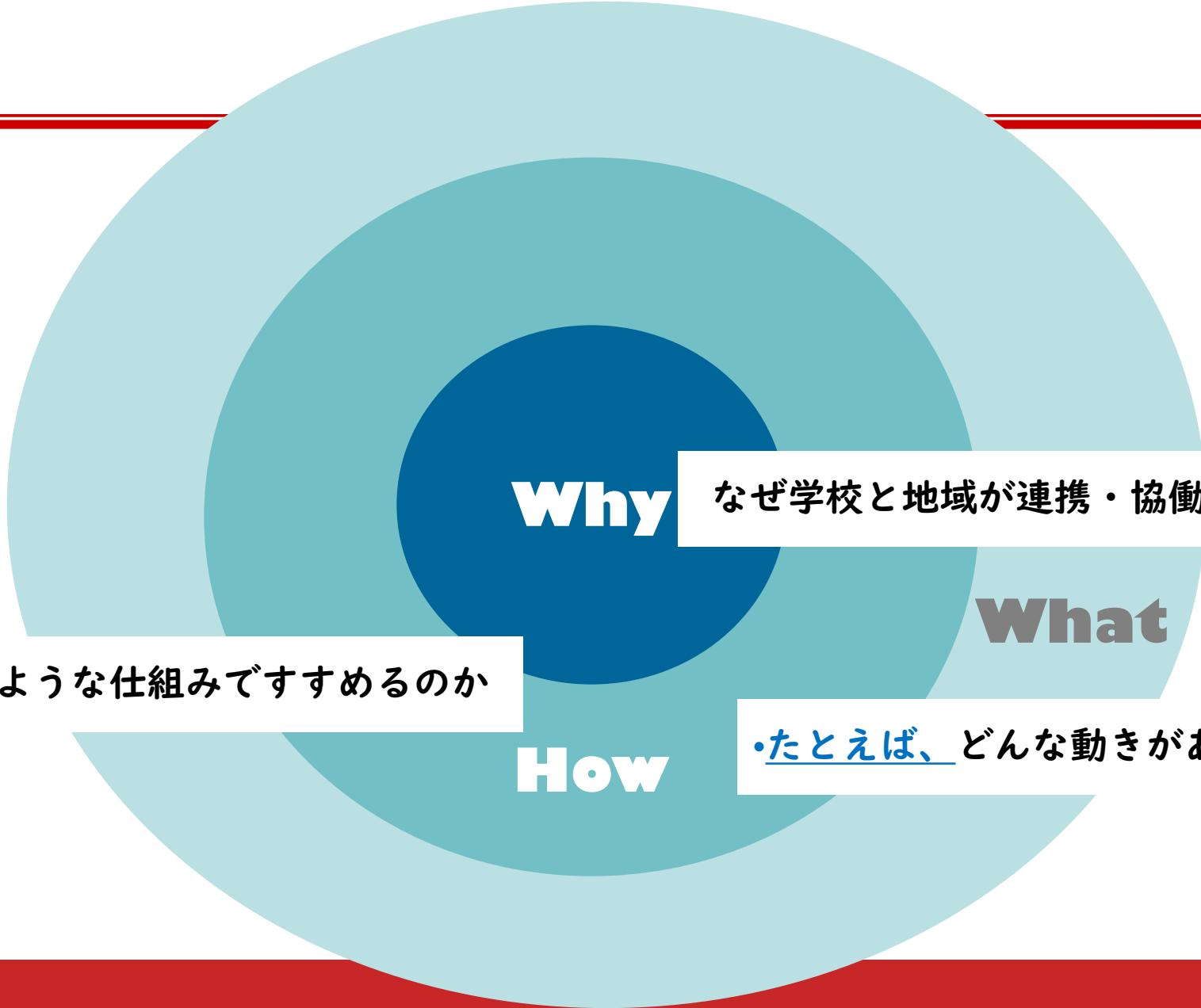


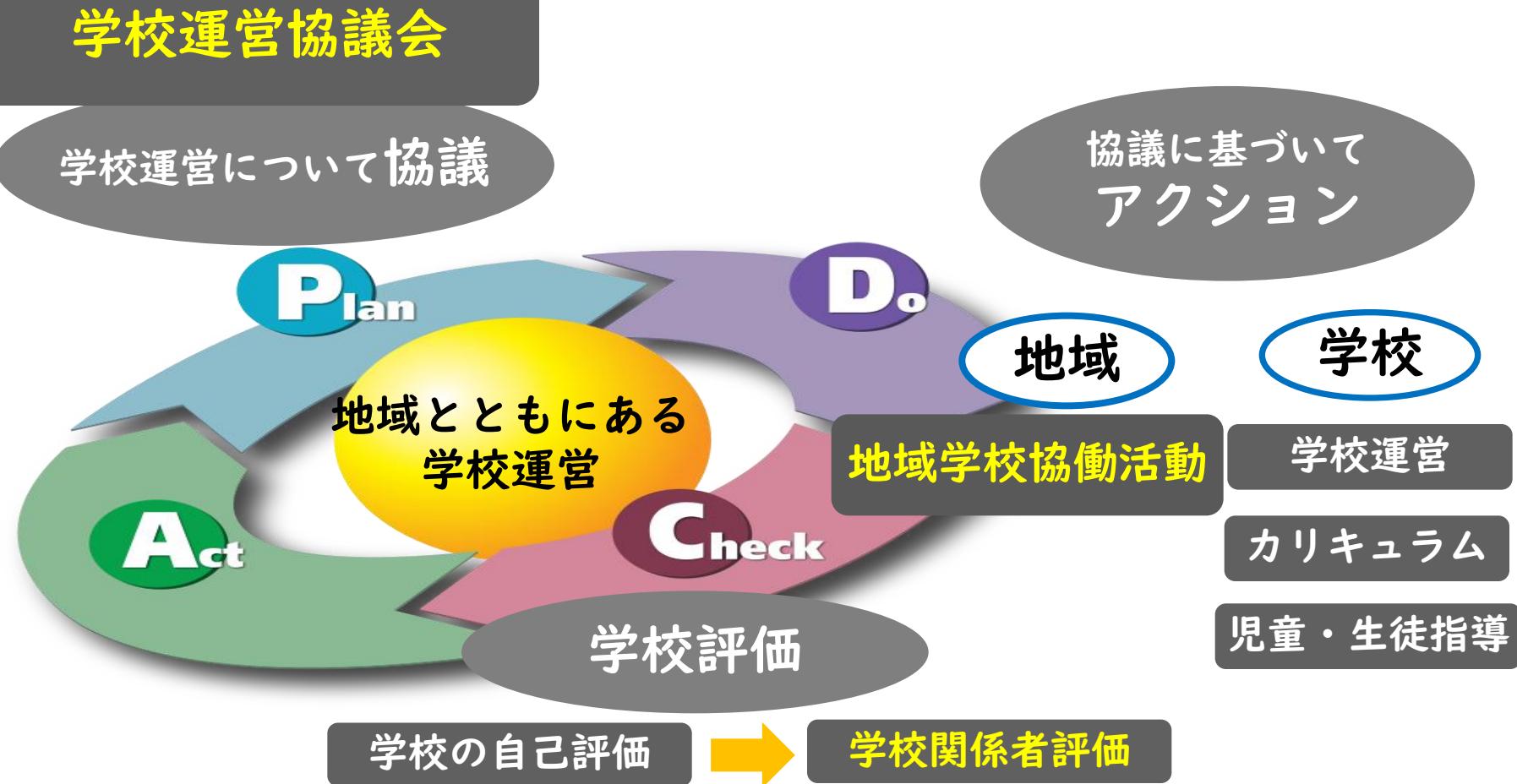
令和8年1月20日  
埼玉県教育局  
地域学校協働活動実践交流会

# 持続可能な地域学校協働活動の実現に向けて

竹原和泉  
NPO法人まちと学校のみらい代表理事  
文部科学省総合教育政策局C S推進名誉マイスター



# 地域とともにある学校運営



# これからのコミュニティ・スクール

## 第2ステージ・2つのポイント

学校運営について熟議し・共に責任を持ち  
それぞれの立場で動く

2 「社会に開かれた教育課程」

実現のために地域学校協働活動につなげる

# みんなで熟議し、最善策を考えた事例

①

学校運営

- 修学旅行をどうする？
  - 4年生の宿泊体験が負担・・・
  - 不登校が増えている・・・
  -
- 

熟議の  
ススメ

# 子どもを主語に熟議をしよう！

神奈川県立あおば支援学校

2023年8月25日 学校運営協議会委員+教職員+保護者 140名



誰もが自分ごとになり  
一体感が生まれ  
次の一步につながった

## 切れ目ない支援部会

「卒業後のスムーズな移行について考えよう」

## 地域連携部会

「子どもの安全・安心を考えよう」

キーワード「生活安全」「交通安全」「災害安全」

## 地域学校協働部会

「カリキュラムの充実とスリム化」



# 子どもが参画する熟議

コミュニティ・スクールで育った子どもたちが  
コミュニティ・スクールを語り、**熟議**で課題解決  
(山口県光市・愛媛県新居浜市の4中学校生徒会交流)

**熟議・テーマ「SNSとの付き合い方」**



それぞれの学校にもどり、さらに熟議すすめる

## ②

# 子どもの学び

“よりよい学校教育を通じてよりよい社会を創る”  
という目標を学校と社会が共有し連携・協働しながら  
新しい時代に求められる資質・能力を子供たちに育む  
「社会に開かれた教育課程」の実現を目指し、  
学習指導要領等が学校、家庭、地域の関係者が  
幅広く共有し活用できる「学びの地図」としての役割  
を果たす。

小学校学習指導要領 総則編 (平成29年7月)

錦帯橋を学ぶ

山口県岩国市



# 地域と学校でカリキュラムを見直した

# 岩手県

# 大槌学園



# 大椎學園

# 9年間の子どもの学びを考えよう！

### カリキュラム表を見て気づいたこと

中学校  
に作付がある  
整理され  
いる

小中合同の  
行事  
御土産能  
避難所運営

3月に  
ワカナは  
大変!

小林が  
3月の入試  
卒業式と  
往々カブ-7-3

## 課題

ふる里科  
自然に左右  
される

ボクティアの 高齢化	先生の運動会 引組大変	体操活動 2月上集中!!
---------------	----------------	-----------------

## 史跡めぐらす かなさう

写生会  
力 / み  
(海)

釣り

## これからも大切にしたい学び

フイッシャー  
一ナ  
藻場再成  
広めたい

鄉土  
芸能

三種の芸能を体験する  
いのちの吉里吉里だけ!!

## 遠足は 鯨山登山

こんな宝もあるのでは?  
こんなこともやってみたい!

# 新潟県 上越市 視覚的カリキュラム



## 視覚的カリキュラム表

春日小学校では、生活科・総合的な学習の

時間と他教科・領域との関連を図り、双方の

指導の効果を高めるために「視覚的カリキュ

ラム表」を活用しています。

「視覚的カリキュラム表」は、4月、8月、2月の3回にわたりて検討し、子どもの関心や課題意識に合わせてその都度修正していく

ます。このカリキュラムの検討会には、学校運営協議会の方々にも参加していただき、具体的な実践上のアドバイスをいたたいています。

---

---

対象学校の校長は、当該対象学校の運営に関する、**教育課程の編成**その他教育委員会規則で定める事項について基本的な方針を作成し、当該対象学校の**学校運営協議会の承認**を得なければならない。

地教行法第47の5

# 持続可能な地域学校協働活動の実現に向けて

## ◆地域学校協働活動のWHYを忘れない

子どもを主語に、学校も地域も、それぞれの立場・強みを活かし動く

## ◆待つこと、聞くことを大切に

情報共有→ミッションの共有→アクションの共有→小さな成功体験の共有

## ◆当事者性を高める

そのためにも「熟議」を重ねよう

## ◆大人の学びと協働力が求められている

アップデートし、チームになる



誰かが何とかしてくれる、のではなく、自分たちが「当事者」として、自分たちの力で学校や地域を創り上げていく。子どもたちのために学校を良くしたい、元気な地域を創りたい、そんな「志」が集まる学校、地域が創られ、そこから、子どもたちが自己実現や地域貢献など、志を果たしていける未来こそ、これからの中の未来の姿である。

新しい時代の教育や地方創生の実現に向けた  
学校と地域の連携・協働の在り方と今後の推進方策について(答申)  
平成27年12月21日 中央教育審議会